

Handwritten text on the left edge of the document, possibly a title or page number.

S 1.7.0.0.-48 002

REEL No. A-1211



照合票

第 号

昭和 年 月 日

発信者

受信者

件名

大東亞政略指導大綱

昭和十八年五月連合会議決定

昭和十八年五月御前會議決定

原書は左記に在り

記

(分類 A 7.0.0.9-48)

A門7類0項0目9-48号

S 1.7.0.0 -48

003



大東亞會議ニ關スル件

昭和十八年十月二日
大本營政府連絡會議了済

大東亞戰爭完遂ノ爲帝國ヲ中核トスル大東亞ノ諸國家諸島諸島結果ノ
政略態勢ヲ更ニ整備強化スルノ爲メアルニ鑑ミ石岐略態勢ノ整備強化
ニ資スル爲メ概不左記要領ニ依リ大東亞會議ヲ開催ス

帝 國

滿 洲 國

中 華 民 國

「タイ」國

「ビルマ」國

「フィリピン」國

註・印度臨時政府成立ノ場合ハ其ノ代表者ヲ陪席者トシテ參

S 1.7.0.0 -48

004

REEL No. A-1211

00008

アジア歴史資料センター

加セシムルコトアルヘシ
ニ、參集代表ノ構成

帝國 内閣總理大臣（大東亞大臣及外務大臣列席）

滿洲國 國務總理

中華民國 行政院長

「タイ」國 總理大臣

「ビルマ」國 總理大臣（國家代表タル者カ行政院ノ首班タル

資格ニ於テ）

「フィリピン」 大統領（行政院ノ首班タル資格ニ於テ）

各國代表ハ全權委任狀ヲ所持セス

各國代表ノ隨員ハ必要最小限ニ止ム

三時 期

昭和十八年十一月五日ヨリ二日間ト豫定ス

開場 所

005

S 1.7.0.0 -48

東京

五 議 題

一 戰爭完遂ト大東亞建設ノ方途ニ關スル件

會議ニ於テ審議ノ上平岡タル戰爭完遂ノ決意ト大東亞共榮圈確

立ノ方途トヲ中外ニ闡明ス

註、一應ノ原案ハ我方ニ於テ用意スルモ事前各國側ノ意見ヲ

モ充分參酌シテ提案スルコト

六 議 事 日 程 其ノ他

1. 議 事 日 程

第一日 帝國總理大臣挨拶

議題ニ關スル各國代表所見開陳

第二日 議案審議及採擇

帝國總理大臣挨拶

2. 用 語

006

S 1.7.0.0 -48

REEL No. A-1211

日本語ヲ正式用語トス但シ各國代表ノ發言ニ對シテハ所要ノ
譯ヲ附ス

3、議事進行、議決

議長ハ全會勅ヲ廻シ日本國代表ヲ推薦セシム
議決ハ全會一致トス

4、席次

國名ニ依ルイロハ順トス
會議ニ關聯アル行爭ノ席次亦同シ

5、會議ニ關スル發表

會議ハ公開トセス
發表ハ會議後成ル可ク速ニ之ヲ行フ

6、招請狀

招請狀ハ十月中旬迄ニ發送スルコトトシ事前非公式ニ内意ヲ
通ス

S 1.7.0.0 -48

007

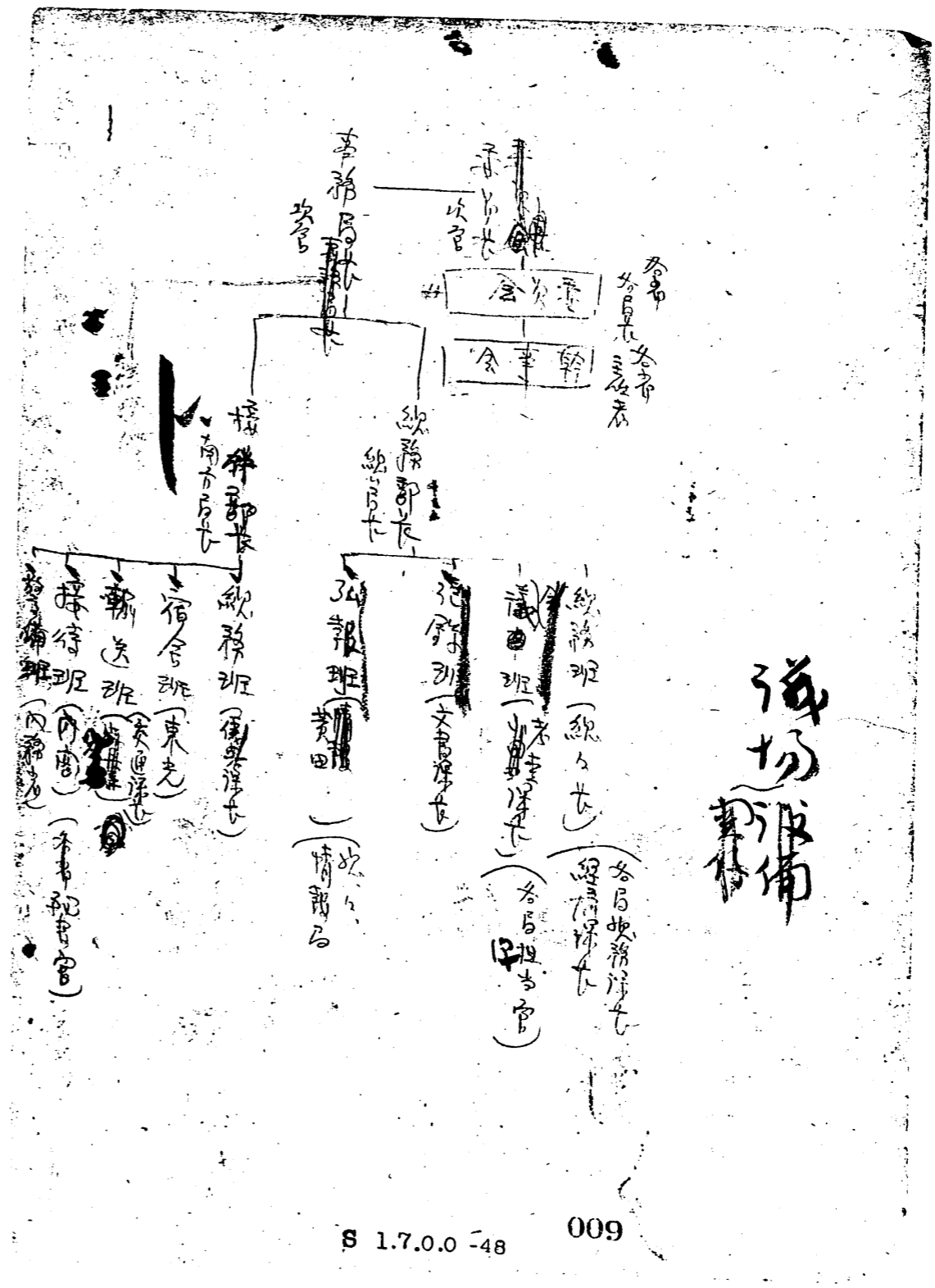
REEL No. A-1211

右招請状ニハ議趣トシテ「戦争完遂ト大東亞建設ノ方途ニ關スル件」ヲ掲ケ各出先大使ヲシテ説明ヤシム

ヲ機密保持
發表アル迄機密トシ符ニ防諜ニ留意ヤシム

S 1.7.0.0 -48 008

REEL No. A-1211



REEL No. A-1211

一七七一三六
六〇一七五

暗

昭和十八年十月五日

在滿 梅津大吏
在支 谷大吏
在泰 坪上大吏
在緬 澤田大吏

青木大東亞大臣

大東亞會議ニ關スル件

合第二〇四一號 館長行 密、緊急

今般帝國ハ別電合第二〇四二號ノ要領ニ依リ大東亞會議開催ノ方針ヲ決定セリ此テハ右別電要領ト共ニ至前電合第二〇四一號ノ上大至急責任國政府ニヒシ本件ニ對シテハ其ノ責任ニ關シテ其ノ責任國政府ニ加ニ付テノ先方ノ内閣取付方針並ニ上級長官意見アリ度決方ニ於テハ右結果ヲ俟ツテ改メテ正式ニ招請狀ヲ發スルコトト改定所存

(原電 1509)

S 1.7.0.0 -48 010

ナルモ開催期日及準備ノ關係上本月中旬迄ニハ右招請狀發送ノ邊ト致度ニ付前記内諾取付ハ即急(遅クとも本月十日迄)ヲ期待スル次第ナリ

一、本會議ノ目的ニ關シ

前記別電要領要旨ニ記載セル本會議開催ノ目的ハ我方ノ狙ヒトシテノ政略目的ヲ示シタルモノニシテ右ハ勿論其ノ優先方ニ示スヘキモノニアラス貴使限リノ含ミニ止メラレタシ
一方ニ對スル本會議開催ノ趣旨ニ關スル説明トシテハ別電要領要旨記載ノ本會議議趣ト關聯シ概ネ一此ノ際大東亞各國ノ政府首腦者カ會合シテ戰爭元遂ト大東亞各國ノ共榮ヲ進旨トスル自主的發展及大東亞興隆ノ爲メ共同建設ノ方針ヲ闡シ附意

(原電 1509)

S 1.7.0.0 -48 011

ナキ意見ノ交決ヲ逐ケ其ノ協議ノ結果ヲ適當ノ形式ニ依リ中
 外ニ阐明スルコトハ各國自身ノ爲ヨリスルモ將又大東亞全
 ノ爲ヨリスルモ極メテ時宜ニ適スルモノト思考セラルトノ
 趣旨ヲ以テ適宜説明セラレタシ

ニ、參集國及代表ノ構成ニ關シ

參集國及代表ノ構成ハ別電要領一、及三ノ通りト致度殊ニ參集
 代表ニ付テハ本件會議ノ意義及其ノ重要性ニ鑑ミ、要領記載ノ
 政府首腦者カ本人目ヲ出席スルコトヲ特ニ重視スル次第ナル
 ニ付此點先方ノ同意取付方極力御盡力アリタシ

帝國側ハ主權國タル關係モアリ代表タルヘキ總理ノ外大東亞
 大臣及外務大臣列席ノ旨ナリ

(東京 1209)

S 1.7.0.0 -48 012

隨員ニ付テハ諸般ノ便宜上必要最少限ニ止ムル趣旨ト致度キ
 モ具體的員數ニ付テハ各國夫々ノ事情モアルヘク要ハ右趣旨
 ノ下ニ各國ニ於テ適宜處置セラレタキ考ナリ尤モ右員數ハ當
 方準備ノ都合モアリ成ルヘク早日ニ通報方希望ス

印度臨時政府成立ノ場合其ノ首班ヲ陪席セシムルノ件ハ之カ
 實現ノ遲ヒニ至ル様致度尤モ參集各國代表ト同資格ニ於テニ
 アラス陪席者ノ資格ニ於テスルコトヲ考慮シ居レリ

尙會議ノ終末期近ク議案採擇等ノ段階ニ於テ在京樞軸國
 外交代表者ノ陪席ヲ考慮シ居レリ

三、會議期日ニ關シ

會議開催ノ期日ハ本件會議ノ趣旨ニ鑑ミ慎重考慮ノ結果十一

(東京 1200)

S 1.7.0.0 -48 013

REEL No. A-1211

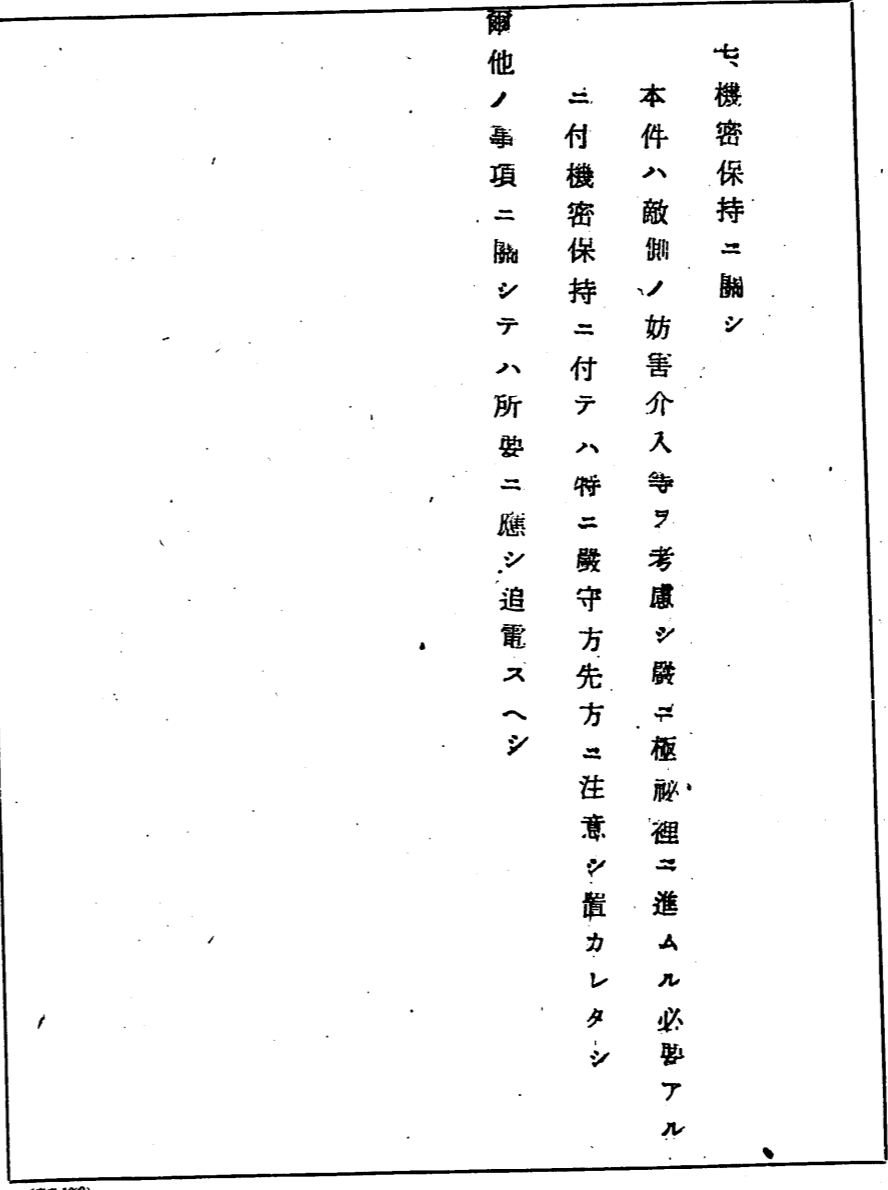
月五日ヨリ二日間トセル次第ナリ參集各國側ニ於テ夫々ノ都合
ハアルヘキモ我方トシテハ右開始期日ハ變更セサルコト致シ度
キニ付右御舎々ノ上先方ノ同意取付方御取計アリタシ
四 議題ニ關シ
議題上開シテハ別電要領五記載ノ通ナルカ採擇議案ノ内容及形
式(共同聲明等)ニ付テハ追テ我方草案ヲ事前各國側ニ示シ
テ各國側意見ヲ散シ會議前略ホ成案ヲ用意シ置キタキ意嚮ナリ
但シ條約ノ締結ハ豫想シ居ラス(從テ各國代表ハ全權委任狀ノ
所持ヲ要セス)
議題ニ關スル各國代表所見ニ關シテハ其ノ内容ノ翻譯、開陳時
間等會議開催前ニ成ルヘ夕前廣ニ連絡打合セ置クコトト致度

(原案 1209)

五 會議ニ公開ノ原則ニ關シ
會議ハ原則トシテ公開モサルコトトスルモ審議終了ノ上最後ニ
議案採擇等ノ場合ニハ一定ノ制限ノ下ニ公開スルヲ適當ト思考
シ居レリ
六 席次ニ關シ
席次ニ關シテハ別電要領六ノ4記載ノ通習名ニ依リ「イロハ」
順ト致度從來一設ニ歐米等ニ於ケル國際會議ニ於テハ「アルフ
アベツト」順ニ依ル慣例アルコト御承知ノ通ナル處本件會議ニ
於テハ右「アルフアベツト」順ニ代タルニ「イロハ」順ヲ以テ
スルコト適當ト認メタル次第ナルニ付先方ノ諒解ヲ得ル様適宜
説明セラレタシ

(原案 1209)

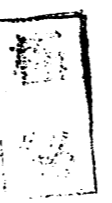
七、機密保持ニ關シ
本件ハ敵側ノ妨害介入等ヲ考慮シ嚴ニ極秘裡ニ進ムル必要アル
ニ付機密保持ニ付テハ特ニ嚴守方先方ニ注意シ置カレタシ
爾他ノ事項ニ關シテハ所要ニ應シ追電スヘシ



(東京 159)

S 1.7.0.0 -48

016



一〇五一一六
九三一九六
暗 昭和十八年十月四日後九時發 総務

在滿 梅津大使
在南京 谷 大使
在タイ 坪上大使
在ビルマ 澤田大使

青木大東亞大臣

大東亞會議ニ關スル件

合第二〇四二號(緊急、館長符號扱)別電

大東亞戰爭完遂ノ爲帝國ヲ中核トスル大東亞ノ諸國家結集ノ政略
態勢ヲ更ニ整備強化スルノ要アルニ鑑ミ右政略態勢ノ整備強化ニ
資スル爲概ネ左記要領ニ依リ大東亞會議ヲ開催ス

一、參集範圍
帝國

(東京 159)

S 1.7.0.0 -48

017

REEL No. A-1211

0015

アジア歴史資料センター

3 滿洲國
 / 中華民國
 ㄥ 「タイ」國
 ㄟ 「ビルマ」國
 ㄨ 「フィリピン」國

註、印度臨時政府成立ノ場合ハ其ノ代表者ヲ陪席者トシテ參加セシムルコトアルヘシ

ニ 參集代表ノ構成

帝 國 內閣總理大臣（大東亞大臣及外務大臣列席）
 滿洲國 國務總理
 中華民國 行政院長

「タイ」國 總理大臣
 「ビルマ」國 總理大臣（國家代表タル者カ行政政府ノ首班タル資格ニ於テ）
 「フィリピン」 大統領（行政政府ノ首班タル資格ニ於テ）

各國代表ハ全權委任狀ヲ所持セス
 各國代表ノ隨員ハ必要最少限ニ止ム

三時 / 期
 昭和十八年十一月五日ヨリ二日間ト豫定ス

四時 / 所
 東京

五時 / 題

戰爭完遂ト大東亞建設ノ方針ニ關スル件
會議ニ於テ審議ノ上牢固タル戰爭完遂ノ決意ト大東亞共榮圈
確立ノ方針トヲ中外ニ闡明ス
註、一應ノ原案ハ我方ニ於テ用意スルモ事前各國側ノ意見ヲ
モ充分參酌シテ提案スルコト

六 議事日程其ノ他

1、議事日程

第一日 帝國總理大臣挨拶

議題ニ關スル各國代表所見開陳

第二日 議案審議及採擇

帝國總理大臣挨拶

(東京 1500)

S 1.7.0.0 -48 020

2、用語

日本語ヲ正式用語トス但シ各國代表ノ發言ニ對シテハ所要ノ
翻譯ヲ附ス

3、議事進行、議決

議長ハ全會期ヲ通シ日本國代表ヲ推薦セシム
議決ハ全會一致トス

4、席次

國名ニ依ルイロハ順トス
會議ニ關聯アル行事ノ席次亦同シ

5、會議ニ關スル發表

議事ハ原則トシテ公開トセス

(東京 1500)

S 1.7.0.0 -48 021

REEL No. A-1211

發表ハ會議後成ル可ク速ニ之ヲ行フ

6、招請狀

招請狀ハ十月中旬迄ニ發表スルコトトシ、事前非公式ニ内意ヲ
通達ス

右招請狀ニハ議題トシテ「戦争完遂ト大東亞建設ノ方針ニ關
スル件」ヲ掲ゲ各出先大使ヲシテ説明セシム

セ機密保持

發表アル迄極秘トシ特ニ防諜ニ留意セシム

(昭和 1909)

S 1.7.0.0 -48

022

菊號委員會及菊號事務局構成

一 菊號委員會

委員長 大東亞大臣

副委員長 内閣書記官長

外務次官

大東亞次官

委員 官内省式部次長

内閣情報局長

内閣總務課長

外務省政務局長

S 1.7.0.0 -48

023

REEL No. A-1211

内務省警保局長
大藏省主計局長
陸軍省軍務局長
海軍省軍務局長
大東亞省總務局長
東京都次長

三、菊號委員會ニ菊號事務局ヲ置ク

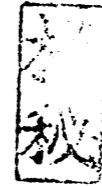
事務局長 大東亞次官
會計 大東亞省大臣官房會計課長
總務部(總括)
部長 大東亞省總務局長

營繕部(宿舍、輸送、修備等)
部長 滿洲事務局長
議場部(議場準備、記録等)
部長 支那事務局長
接伴部(送迎、接待等)
部長 南方事務局長
副部長 外務省儀典課長

各部擔當
各部事務ハ大東亞省係官及關係各廳連絡官之ヲ擔當ス



委員	14
総務部	15 (-2)
学務部	7 (-2)
簿記部	23 (+5)
接伴部	25 (+2)
	84 (+11)



菊號委員會事務編成

昭和十八年十月二十一日
菊號事務編成部

S 1.7.0.0 -48 027

S 1.7.0.0 -48 026

REEL No. A-1211

甲、總務部

(總務部)會議ノ行事ニ關スル統括、其他他部ニ屬セサル事項ヲ擔當ス)

○部長

(1) 總務班

竹内總務局長

杉原總務局總務課長

愛知總務局經濟課長

山田總務局考査課長

門脇政務局第一課長(外務)

曾瀨政務局第二課長()

廣橋秘書官(内閣)

今井參事官(審議室)

田中(機)調査官(審議室)

(2) 査察班

(3) 事務連絡官

(一) 般 (1) 勝野總務局總務課事務官

(管 轄) 鈴木總務局總務課調査官

(接 件) 安藤總務局總務課事務官

(議 場) 平澤總務局總務課事務官

(新聞關係) 1 黃田總務局總務課調査官

(新聞關係) 宇山總務局總務課事務官

(査察關係) 松井總務局鍊成課調査官

(2) 各省連絡官

(陸軍省) 加藤 中 佐

神原 少 佐

(海軍省) 市川 中 佐

志村 少 佐

情報局第一部企畫課長林 情報官

第二部新聞課長宮本 情報官

乙、營繕部

(營繕部ハ東京都内ニ於ケル宿舍、輸送及營備等ニ關スル事項ヲ擔當ス)

一、營繕部構成

○部長

今吉滿洲事務局長

(1) 總務班長

松尾滿洲事務局總務課長
(營繕ニ關スル一切ノ企劃立案、物資調達及各班ノ連絡調整)

(2) 宿舍班長

土屋書記官(外務省)
(宿舍ノ修繕、設備、接待班トノ連絡)

(3) 輸送班長

磯野支那事務局交通課長
(自動車、「ガソリン」ノ手配及準備其他一切ノ輸送關係)

(4) 營備班長

筒崎内務省外事課長
(内務省、警視廳トノ連絡、宿舍、沿道ノ營備其他一切)

(丙) 各省連絡官

商工省總務局總務課長

大藏省總務局企劃課長

農林省總務局總務課長

逓信省總務局總務課長

東京都經濟局課長

内閣會計課長

三、各班人員

(1) 總務班

班長 松尾書記官(滿總)

田中調査官(滿總)

伊東事務官(總總)

小澤事務官(滿總)

腰原事務官(滿總)

松岡事務官(滿殖)

(四) 宿舍班

班長

- 山川事務官 (滿殖)
- 好井事務官 (總經)
- 水間事務官 (支商)
- 田村事務官 (滿殖)
- 伊東調査官 (支商)
- 坂巻技師 (滿殖)
- 本山事務官 (會計)
- 湯川書記官 (入務)
- 小澤事務官 (滿總)
- 三重副領事 (總總)
- 坂田技師 (會計)
- (兼) 大々保囑託 (兩政)
- 丸囑託 (滿總)
- 磯野書記官 (支交)

(三) 警備班

班長

- 兼松調査官 (支交)
- 山中調査官 (支商)
- 大谷技師 (支交)
- (兼) 莊書記官 (支交)
- 岡崎外事課長 (内務)
- 江森事務官 (滿總)
- 山田事務官 (内務)
- 松崎事務官 (内務)
- 石岡事務官 (内務)
- 大谷外事課長 (警視廳)
- 廣木警衛課長 (警視廳)

S 1.7.0.0 -48

033

S 1.7.0.0 -48

032

REEL No. A-1211

0024

丙、議場部

一、議場部ハ議場ノ準備及記録等ニ關スル事項ヲ擔當ス

二、議場部構成

○部長

宇佐美文部事務局長

(1) 總務班長

堂ノ脇文部事務局長總務課長

(2) 設備班長

〔部内事務ノ總括、部外トノ連絡〕
藤井文部事務局長文化課長

(3) 議事班長

〔議場控室ノ設備、茶菓、用度〕
島 警記官

(4) 監理班長

〔議事ノ進行、速記、通譯及議事記録〕
根道文部事務局長司政課長

(5) 總務班

〔受付、内部警戒、自動車整理〕
班長 堂ノ脇調查官(支總長)

三、各班人員

(1) 總務班

班長 堂ノ脇調查官(支總長)

谷岡調查官(支總)

佐々木事務官(支總)

堀田事務官(支總)

〔參事衆議院簡部庶務課長〕

〔貴族院近藤庶務課長〕

(2) 設備班

班長 藤井警記官(支文長)

〔參事 佐藤外務警記官〕

寛 調查官(支文)

相良事務官(支文)

並木調查官(支文)

仁平技師(支文) (救護)

莊警記官(支交) (録音)

船越理事官(會)

小笠原囑託(總總) (寫真)

S 1.7.0.0 -48

035

S 1.7.0.0 -48

034

(一) 議事班

班長

島書記官 (支特長)

大槻調査官 (支理)

市川領事 (總總)

松木理事官 (支特)

鈴木理事官 (支特)

岡田通譯官 (支總)

高瀬外務事務官 (政二)

禰山外務事務官 (調三)

高橋外務事務官 (政四)

(二) 監理班

班長

根道書記官 (支司長)

大澤事務官 (支司)

粕谷事務官 (支司)

雨宮審視 (支司)

小川副領事 (支司)

丁、接 伴 部

（接伴部ハ送迎及儀式宴會其ノ他接伴ニ關スル事項ヲ擔當ス）

一、接伴部構成

部長 水野南方事務局長

副部長 吉岡外務省儀典課長

參 與 高岡總領事（外務省戰時調査室）

(1) 總務班長 萩原南方事務局長政務課長

（會議以外ノ日程ノ作成及進行、接伴部事務ニ關スル連絡及統一、土產物其他庶務）

(2) 儀式班長 後藤式部職外事務課長

（宮中及神社關係行事）

(3) 宴會班長 山中人事課長

（宴會場ノ準備、招待狀ノ發送等）

(4) 交通班長 岡田南方事務局長交領課長

（飛行機及地方運輸ノ手配）

(5) 支那班長 秋元支那事務局理財課長

（支那國代表團ノ送迎、常時隨伴、斡旋、連絡等）

(6) 「タイ」班長 朝海外務省通商局第二課長

（「タイ」國代表團ノ送迎、常時隨伴、斡旋、連絡等）

(7) 滿洲班長 井上滿洲事務局殖産課長

（滿洲國代表團ノ送迎、常時隨伴、斡旋、連絡等）

(8) 「フィリピン」班長 松井外務省調査局第三課長

（「フィリピン」國代表團ノ送迎、常時隨伴、斡旋、連絡等）

（等）

(9) 「ビルマ」班長 東光南方事務局文化課長

（「ビルマ」國代表團ノ送迎、常時隨伴、斡旋、連絡等）

(10) 印度班長 柿坪外務省政務局第五課事務官

（印度國代表團ノ送迎、常時隨伴、斡旋、連絡等）

S 1.7.0.0 -48

038

S 1.7.0.0 -48

037

ニ 各班人員

(1) 總務班

- 班長 萩原 書記官 (南政)
- 坊城 式部官 (宮内省式部職儀式課長)
- 甲斐 事務官 (南政)
- 石井 事務官 (南政)
- 三宅 事務官 (南政)
- 永井 事務官 (南政)
- 西山 事務官 (南理)
- 油谷 事務官 (總經)
- 長岡 事務官 (支司)
- 一本杉 調査官 (滿殖)
- 住野 領事 (南政)
- 三重 副領事 (總總)
- 丸山 商務官 (南理)

(2) 儀式班

- 班長 石井 囑託 (南政)
- (兼) 松井 調査官 (總練)
- (兼) 小澤 事務官 (滿總)
- (兼) 平野 副領事 (外務、儀典)
- 安田 事務官 (内務、人事)
- 伊藤 事務官 (鐵道省業務局輸送課)
- 後藤式部 職外事務課長 (官)
- 吉川 式部官 (宮内省式部職主獵課長)
- 高澤 領事 (外務、儀典)
- (兼) 三宅 事務官 (南政)
- (兼) 平野 副領事 (外務、儀典)
- (兼) 天久保 囑託 (南政)
- (兼) 石井 囑託 (南政)

(3) 宴會班

- 班長 山中 人事課長 (官房)

S 1.7.0.0 -48

040

S 1.7.0.0 /48

039

REEL No. A-1211

(一) 交通班 班長 岡田 書記官 (南交)

(二) 中國班 班長 伊藤 事務官 (南交)

(三) 「タイ」班 班長 須賀井 事務官 (支理)

(四) 滿洲班 班長 井上 書記官 (滿殖)

(五) 「フィリピン」班 班長 松井 書記官 (外調三)

(六) 中國班 班長 秋元 書記官 (支理)

(七) 「タイ」班 班長 朝霧 書記官 (外調二)

(八) 滿洲班 班長 御熊納 書記官 (南政)

(九) 滿洲班 班長 小林 調査官 (滿殖)

(十) 中國班 班長 實相寺 調査官 (支理)

(十一) 中國班 班長 渡邊 調査官 (支理)

(十二) 中國班 班長 須賀井 事務官 (支理)

(十三) 「タイ」班 班長 服部 事務官 (南政)

(十四) 滿洲班 班長 御熊納 書記官 (南政)

(十五) 滿洲班 班長 井上 書記官 (滿殖)

(十六) 「フィリピン」班 班長 松井 書記官 (外調三)

(一) 廣橋 秘書官 (内閣)

(二) 渡邊 秘書官 (官房)

(三) 保科 秘書官 (官房)

(四) 友田 秘書官 (外務)

(五) 大久保 書記官 (南政)

(六) 水田 領事 (南政)

(七) 關野 調査官 (南文)

(八) 金次 事務官 (南文)

(九) 平野 副領事 (外務、儀典)

(十) 須田 領事官 (人事)

(十一) 笠川 領事官 (人事)

(十二) 三宅 事務官 (南政)

(十三) 小澤 事務官 (滿總)

(十四) 三重 副領事 (滿總)

S 1.7.0.0 -48

041-1

S 1.7.0.0 -48

041

REEL No. A-1211

井澤 情報官 (情報局)
大木 事務官 (外務)

(9) 「ビルマ」班

班長 東光 書記官 (南文)

白石 商務官 (外務通三)

(10) 印度班

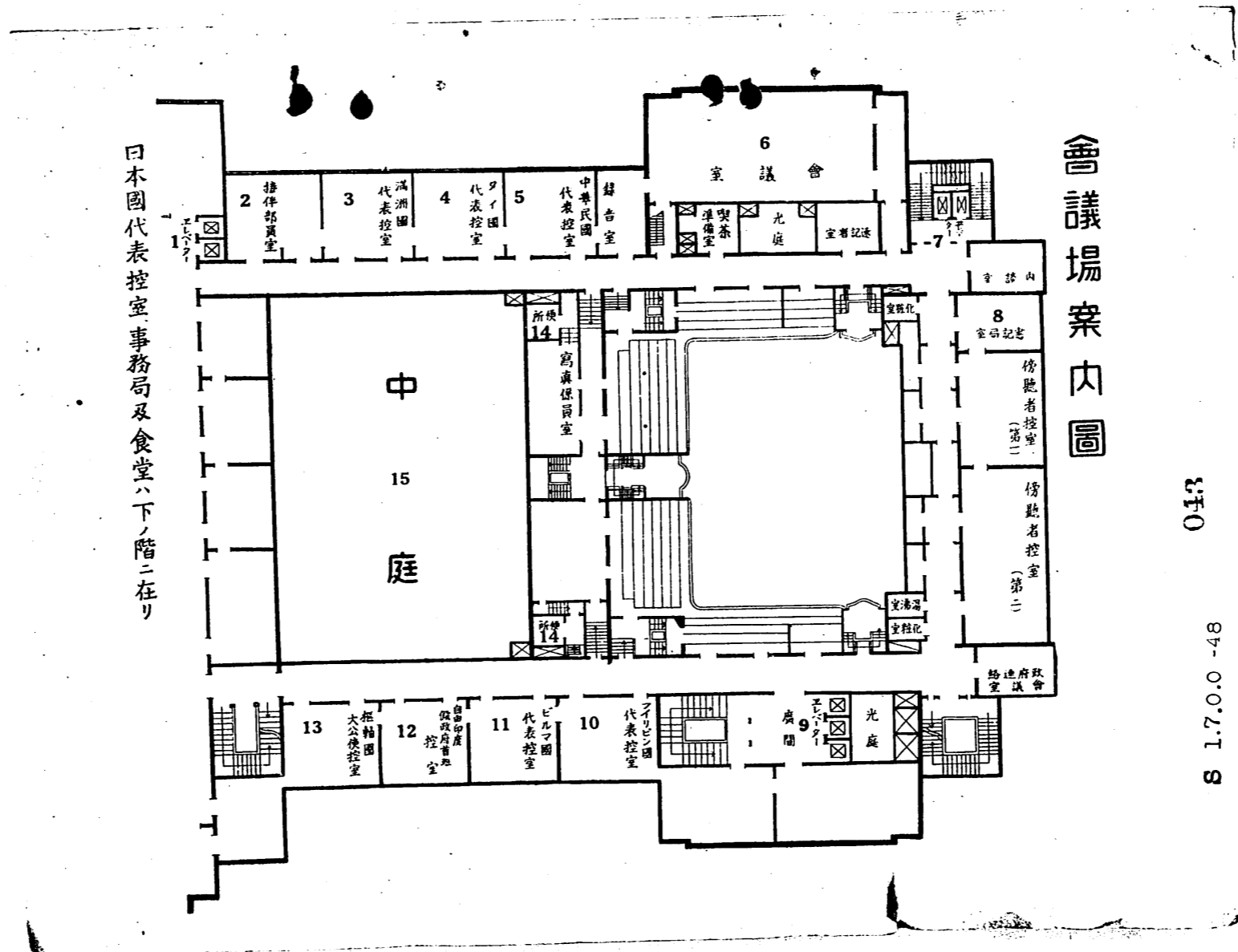
班長 柿坪 事務官 (外務政五)

深井 領事 (外務政五)

備考

一 福岡ニ於ケル送迎及接待並ニ關係當局トノ連絡折衝ハ高岡總領事、油谷事務官及西山事務官之ニ當ル (觀官二名及東亞旅行社員一名隨行)

ニ「ビルマ」班長ハ朝海書記官歸朝迄東光書記官之ヲ兼任ス



REEL No. A-1211

1. 電 梯
2. 接 待 部
3. 滿 洲 國
4. 泰 國
5. 中 華 民 國
6. 會 議 室
7. 電 梯
8. 本 會 事 務 局
9. 電 梯
10. 菲 律 賓 國
11. 緬 甸 國
12. 自 由 印 度
13. 軸 心 國
14. 廁 所
15. 中 院

注意 日本國代表休息室。
日本國事務局。
大飯廳均在樓下

1. Elevators
2. Reception Staff
3. Manchoukuo
4. Thailand
5. China
6. Assembly Hall
7. Elevators
8. Secretariat
9. Elevators
10. Philippines
11. Burma
12. Free India
13. Axis Diplomats
14. W. C.
15. Court

NOTE: The room of the Re-
presentative of Japan,
general offices and the
Dining Hall are located
on the floor below.

044
S 1.7.0.0 -48

議場見取圖説明

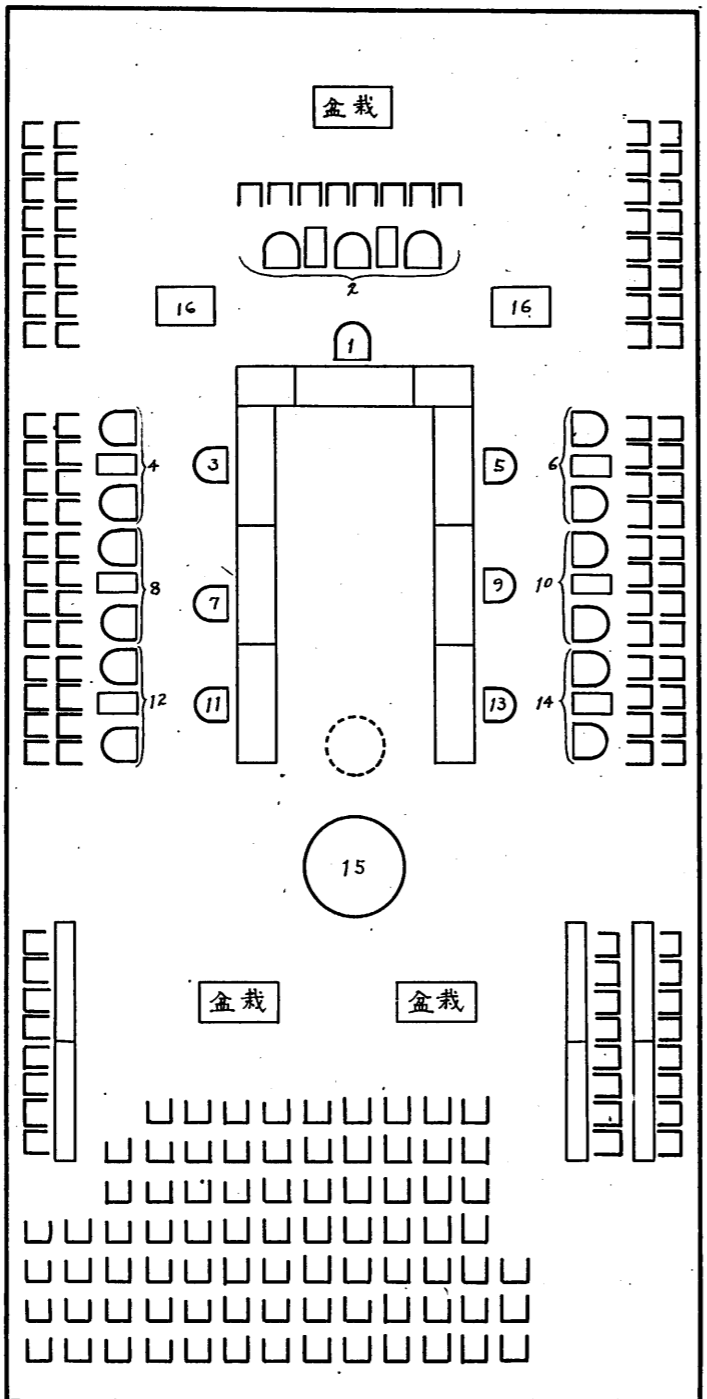
會場略圖説明

SEATING ARRANGEMENT OF THE ASSEMBLY HALL

- | | | |
|----------------|-------------|---|
| 1. 日本國代表 | 日本國代表 | Representative of Japan |
| 2. 日本國列席者 | 日本國列席者 | Japanese Delegation |
| 3. 中華民國代表 | 中華民國代表 | Representative of China |
| 4. 中華民國列席者 | 中華民國列席者 | Chinese Delegation |
| 5. タイ國代表 | 泰國代表 | Representative of Thailand |
| 6. タイ國列席者 | 泰國列席者 | Thai Delegation |
| 7. 滿洲國代表 | 滿洲國代表 | Representative of Manchoukuo |
| 8. 滿洲國列席者 | 滿洲國列席者 | Manchoukuo Delegation |
| 9. 比律賓國代表 | 菲律賓國代表 | Representative of the Philippines |
| 10. 比律賓國列席者 | 菲律賓國列席者 | Philippine Delegation |
| 11. ビルマ國代表 | 緬甸國代表 | Representative of Burma |
| 12. ビルマ國列席者 | 緬甸國列席者 | Burmese Delegation |
| 13. 自由印度假政府首班 | 自由印度臨時政府主席 | Head of the Provisional Government of Free India |
| 14. 自由印度假政府陪席者 | 自由印度臨時政府陪席者 | Suite of the Head of the Provisional Government of Free India |
| 15. 速記者 | 速記者 | Stenographers |
| 16. 通譯 | 通譯 | Interpreters |

B 1.7.0.0 -48

045

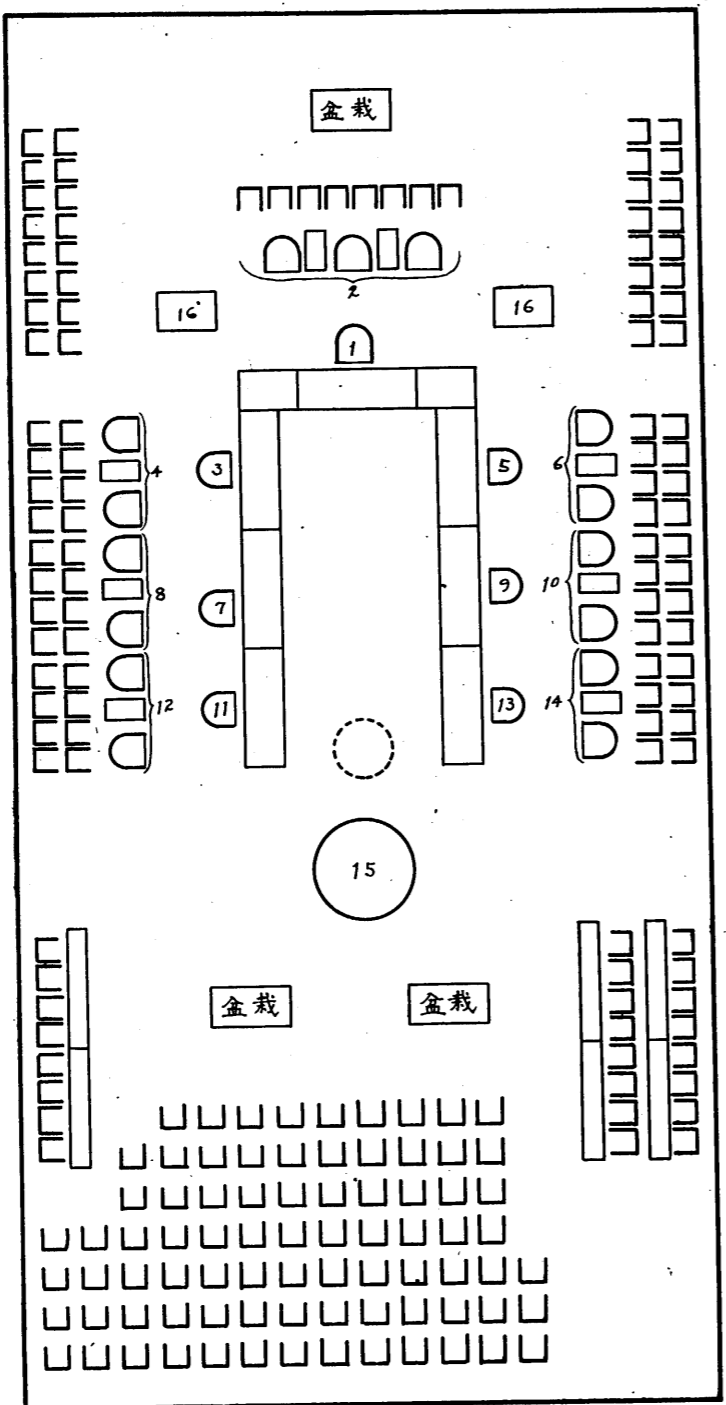


B 1.7.0.0 -48 046

議場見取圖説明	會場略圖説明	SEATING ARRANGEMENT OF THE ASSEMBLY HALL
1. 日本國代表	日本國代表	Representative of Japan
2. 日本國列席者	日本國列席者	Japanese Delegation
3. 中華民國代表	中華民國代表	Representative of China
4. 中華民國列席者	中華民國列席者	Chinese Delegation
5. タイ國代表	泰國代表	Representative of Thailand
6. タイ國列席者	泰國列席者	Thai Delegation
7. 滿洲國代表	滿洲國代表	Representative of Manchoukuo
8. 滿洲國列席者	滿洲國列席者	Manchoukuo Delegation
9. 比律賓國代表	菲律賓國代表	Representative of the Philippines
10. 比律賓國列席者	菲律賓國列席者	Philippine Delegation
11. ビルマ國代表	緬甸國代表	Representative of Burma
12. ビルマ國列席者	緬甸國列席者	Burmese Delegation
13. 自由印度假政府首班	自由印度臨時政府主席	Head of the Provisional Government of Free India
14. 自由印度假政府陪席者	自由印度臨時政府陪席者	Suite of the Head of the Provisional Government of Free India
15. 速記者	速記者	Stenographers
16. 通譯	通譯	Interpreters

S 1.7.0.0 -48

047



S 1.7.0.0 -48

048

昭和十八年十一月五日及六日 於東京

大東亞會議次第

中華民國三十六年十一月五日及六日
康 德 十 年 十 一 月 五 日 及 六 日 於東京

大東亞會議程序

ASSEMBLY
OF
GREATER EAST-ASIATIC NATIONS

TOKYO
NOVEMBER, 5-6, 1943

S 1.7.0.0 -48

049

REEL No. A-1211

0035

アジア歴史資料センター

各國代表暨列席者

各國代表及列席者

THEIR
REPRESENTATIVES AND ASSOCIATES
TO THE
ASSEMBLY

S 1.7.0.0 -48 050

REEL No. A-1211

0035

アジア歴史資料センター

代表

日本國

内閣總理大臣 東條英機閣下
 海軍大臣 嶋田繁太郎閣下
 大東亞大臣 青木一男閣下
 外務大臣 重光葵閣下
 内閣書記官長 星野直樹閣下
 情報局總裁 天羽英二閣下
 外務次官 松本俊一閣下
 大東亞次官 山本熊一閣下
 外務省政務局長 上村伸一閣下
 陸軍省軍務局長 佐藤賢了閣下
 海軍省軍務局長 岡敬純閣下
 大東亞省總務局長 竹内新平閣下

His Excellency Mr. Shun-ichi Matsumoto
 Vice-Minister for Foreign Affairs
 His Excellency Mr. Kumaichi Yamamoto
 Vice-Minister for Greater East-Asiatic Affairs
 His Excellency Mr. Shin-ichi Kamimura
 Director of the Bureau of Political
 Affairs, Ministry of Foreign Affairs
 His Excellency Major-General Kenryo Sato
 Director of the Bureau of Military
 Affairs, Ministry of War
 His Excellency Vice-Admiral Takazumi Oka
 Director of the Bureau of Naval Affairs,
 Ministry of the Navy
 His Excellency Mr. Shimpei Takeuchi
 Director of the Bureau of General Affairs,
 Ministry of Greater East-Asiatic Affairs

S 1.7.0.0 -48 051

代表

日本國

内閣總理大臣 東條英機閣下
 海軍大臣 嶋田繁太郎閣下
 大東亞大臣 青木一男閣下
 外務大臣 重光葵閣下
 内閣書記官長 星野直樹閣下
 情報局總裁 天羽英二閣下
 外務次官 松本俊一閣下
 大東亞次官 山本熊一閣下
 外務省政務局長 上村伸一閣下
 陸軍省軍務局長 佐藤賢了閣下
 海軍省軍務局長 岡敬純閣下
 大東亞省總務局長 竹内新平閣下

JAPAN

Representative His Excellency General Hideki Tojo
 Prime Minister
 His Excellency Admiral Shigetaro Shimada
 Minister of the Navy
 His Excellency Mr. Kazuo Aoki
 Minister for Greater East-Asiatic Affairs
 His Excellency Mr. Mamoru Shigemitsu
 Minister for Foreign Affairs
 His Excellency Mr. Naoki Hoshino
 Chief Secretary of the Cabinet
 His Excellency Mr. Eiji Amau
 President of the Board of Information

S 1.7.0.0 -48

052

REEL No. A-1211

<p>代表 泰國</p> <p>代理內閣總理大臣 無任所大臣、外務代理大臣 兼內閣書記官長、陸軍少將</p> <p>外務省東方政務局長 外務省一等書記官 陸軍少佐</p> <p>翁長達 翟、浮寶 史沙摩甘 魏素特、安拖克 翁拿摩哇多、特瓦 安滋、嘉蘭 氏</p>	<p>代表 タイ 國</p> <p>內閣總理大臣代理 無任所大臣、外務代理 大臣兼內閣書記官長 陸軍少將</p> <p>外務省東方政務局長 外務省一等書記官 陸軍少佐</p> <p>ワンワイ チャイ・プラ シット・シット ウイ・スート ウオン・サヌ アット・チャ ライ・シン 殿下 閣下 閣下 閣下 閣下 氏</p>
---	--

THAILAND

Representative His Royal Highness Prince Wan Waithayakon
Representative of the President of the Council of the Ministers

His Excellency Major-General Chai Prathipasen
Minister of State, Acting for the Minister of Foreign Affairs and Secretary-General of the Council of Ministers

His Excellency Mr. Sit Sitsayamkan
Under-Secretary of State for Foreign Affairs

His Excellency Mr. Wisut Anthayuk
Director-General of the Eastern Political Department, Ministry of Foreign Affairs

Mom Chao Wongsanuwat Thewakun
First Secretary, Ministry of Foreign Affairs
Major At Chareonsin

054

S 1.7.0.0 -48

<p>代表 中華民國</p> <p>國民政府行政院院長 國民政府外交部部長 國民政府軍事委員會委員 國民政府行政院副秘書長</p> <p>汪精衛 周佛海 陳昌祖 周昌祖 薛逢元 閣下</p>	<p>代表 中華民國</p> <p>國民政府行政院院長 國民政府外交部部長 國民政府軍事委員會委員 國民政府行政院副秘書長</p> <p>汪精衛 周佛海 陳昌祖 周昌祖 薛逢元 閣下</p>
---	---

CHINA

Representative His Excellency Mr. Wang Ching-wei
President of the Executive Yuan

His Excellency Mr. Chow Fu-hai
Vice-President of the Executive Yuan

His Excellency Mr. Chu Min-yi
Minister of Foreign Affairs

His Excellency Lieutenant-General Chen Chang-tsu
Member of the Military Council and Aide-de-Camp to the President

His Excellency Mr. Chow Lung-siang
Secretary-General of the Executive Yuan

His Excellency Mr. Hsueh Feng-yuan
Deputy Secretary-General of the Executive Yuan

053

S 1.7.0.0 -48

代表	菲律賓國	代表	フィリピン國
國會議員 大統領秘書 洛勒爾氏	土木交通大臣 巴爾斯閣下	國會議員 大統領秘書 ホセ・ベ・ラウレル氏	土木交通大臣 キンティン・パレデス閣下
外務大臣 勒克特閣下	大統領 洛勒爾閣下	外務大臣 クラロ・エメ・レクト閣下	大統領 ホセ・ベ・ラウレル閣下

THE PHILIPPINES

Representative His Excellency Mr. Jose F. Laurel
President

His Excellency Mr. Claro M. Recto
Minister of Foreign Affairs

His Excellency Mr. Quintin Paredes
Minister of Public Works and Communications

Dr. Jose B. Laurel, Jr.
Member of the National Assembly and
Private Secretary to the President

S 1.7.0.0 -48

056

代表	滿洲國	代表	滿洲國
國會議員 大統領秘書 洛勒爾氏	土木交通大臣 巴爾斯閣下	國會議員 大統領秘書 ホセ・ベ・ラウレル氏	土木交通大臣 キンティン・パレデス閣下
外務大臣 勒克特閣下	大統領 洛勒爾閣下	外務大臣 クラロ・エメ・レクト閣下	大統領 ホセ・ベ・ラウレル閣下

MANCHOUKUO

Representative His Excellency Mr. Chang Ching-hui
Prime Minister

His Excellency Mr. Li Shao-keng
Minister of Foreign Affairs

His Excellency Mr. Wang Yun-ching
Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary

His Excellency Mr. Akira Ohé
Director of the Political Bureau,
Department of Foreign Affairs

His Excellency Mr. Masuo Matsumoto
Secretary of the State Council

Mr. Kao Pei-kun
Secretary of the State Council

Mr. Cheng Tui-kai
Secretary in the Department of Foreign Affairs

S 1.7.0.0 -48

055

REEL No. A-1211

一、關於完遂戰爭與建設大東亞之方針

議案

一、戰爭完遂ト大東亞建設ノ方針ニ關スル件

議題

Subject for Discussion :

"The Successful Prosecution of the War and the Course of Action to be Taken for the Establishment of Greater East Asia."

S 1.7.0.0 -48 058

代表

緬甸國

內閣總理大臣	鄒	巴
協力大臣	鄒	東
特命全權大使	鄒	得
外務次官	鄒	舍
內閣總理大臣秘書	鄒	紐
內閣總理大臣秘書陸軍中佐	鄒	楊
		奈

代表

ビルマ國

內閣總理大臣	ウー・バー・モウ	閣下
協力大臣	ウー・トン・オン	閣下
特命全權大使	ウー・テー・モン	閣下
外務次官	ウー・シユエ・ボウ	閣下
內閣總理大臣秘書	ウー・ニユン・ハン	
內閣總理大臣秘書陸軍中佐	ポー・ヤン・ナイ	

BURMA

Representative	His Excellency Dr. Ba Maw Prime Minister
	His Excellency U Tun Aung Minister for Co-operation
	His Excellency Dr. Thien Maung Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary
	His Excellency U Shwe Baw Foreign Secretary
	U Nyun Han Social Secretary to the Head of the State
	Lieutenant-Colonel Bo Yan Naing Military Secretary to the Head of the State

S 1.7.0.0 -48 057

議事日程

第一日 (十一月五日 金曜日)

開會

議長推薦

各國代表ノ一般の所見開陳

第二日 (十一月六日 土曜日)

議案審議

日本國代表挨拶

閉會

議事日程

第一日 (十一月五日 星期五)

開會

推選會議主席

各國代表發表一般の意見

第二日 (十一月六日 星期六)

審議議案

日本國代表致詞

閉會

Second Day

Saturday, November 6, 1943

Discussion on Proposal

Address by Japanese Representative

Adjournment of Assembly

First Day

Friday, November 5, 1943

Opening of Assembly

Election of Chairman

Expression of General Views by Representatives

S 1.7.0.0 -48

060

S 1.7.0.0 -48

059

REEL No. A-1211

0041

アジア歴史資料センター

昭和十八年十一月五日及六日 於東京

大東亞會議次第

中華民國三十六年十一月五日及六日
於東京
大東亞會議

大東亞會議程序

ASSEMBLY
OF
GREATER EAST-ASIATIC NATIONS

TOKYO
NOVEMBER, 5-6, 1943

S 1.7.0.0 -48 061.

REEL No. A-1211

0042

アジア歴史資料センター

各國代表暨列席者

各國代表及列席者

REPRESENTATIVES AND ASSOCIATES
TO THE
ASSEMBLY

S 1.7.0.0 -48 062

REEL No. A-1211

0043

アジア歴史資料センター

代表

日本國

大東亞省總務局長	竹	內	新	平	閣	下	
海軍省軍務局長	岡	敬	純	閣	下		
陸軍省軍務局長	佐	藤	賢	了	閣	下	
外務省政務局長	上	村	伸	一	閣	下	
大東亞次官	山	本	熊	一	閣	下	
外務次官	松	本	俊	一	閣	下	
情報局總裁	天	羽	英	二	閣	下	
內閣書記官長	星	野	直	樹	閣	下	
外務大臣	重	光	葵	閣	下		
大東亞大臣	青	木	一	男	閣	下	
海軍大臣	嶋	田	繁	太	郎	閣	下
內閣總理大臣	東	條	英	機	閣	下	

JAPAN

Representative	His Excellency General Hideki Tojo Prime Minister
	His Excellency Admiral Shigetaro Shimada Minister of the Navy
	His Excellency Mr. Kazuo Aoki Minister for Greater East Asia
	His Excellency Mr. Mamoru Shigemitsu Minister for Foreign Affairs
	His Excellency Mr. Naoki Hoshino Chief Secretary of the Cabinet
	His Excellency Mr. Eiji Amau President of the Board of Information

S 1.7.0.0 -48

064

代表

日本國

大東亞省總務局長	竹	內	新	平	閣	下	
海軍省軍務局長	岡	敬	純	閣	下		
陸軍省軍務局長	佐	藤	賢	了	閣	下	
外務省政務局長	上	村	伸	一	閣	下	
大東亞次官	山	本	熊	一	閣	下	
外務次官	松	本	俊	一	閣	下	
情報局總裁	天	羽	英	二	閣	下	
內閣書記官長	星	野	直	樹	閣	下	
外務大臣	重	光	葵	閣	下		
大東亞大臣	青	木	一	男	閣	下	
海軍大臣	嶋	田	繁	太	郎	閣	下
內閣總理大臣	東	條	英	機	閣	下	

His Excellency Mr. Shun-ichi Matsumoto Vice-Minister for Foreign Affairs
His Excellency Mr. Kumaichi Yamamoto Vice-Minister for Greater East Asia
His Excellency Mr. Shin-ichi Kamimura Director of the Bureau of Political Affairs, Ministry of Foreign Affairs
His Excellency Major-General Kenryo Sato Director of the Bureau of Military Affairs, Ministry of War
His Excellency Vice-Admiral Takazumi Oka Director of the Bureau of Naval Affairs, Ministry of the Navy
His Excellency Mr. Shimpei Takeuchi Director of the Bureau of General Affairs, Ministry of Greater East Asia

S 1.7.0.0 -48 063

代表 泰國 代理内閣總理大臣 翁畏達耶龔殿下 <small>無任所大臣、外務代理大臣、 内閣書記官長、陸軍少將</small> 外務次官 斯特、史沙摩甘閣下 外務省東方政務局長 魏素特、安拖克閣下 外務省一等書記官 翁季季哇多、特瓦公殿下 陸軍少佐 安滋、嘉蘭幸氏	代表 タイ國 内閣總理大臣代理 ワンワイタヤコン殿下 <small>無任所大臣、外務代理大臣、 内閣書記官長、陸軍少將</small> 外務次官 シット、シットサヤムカン閣下 外務省東方政務局長 ウイスート、アンタユーク閣下 外務省一等書記官 ウオンサヌワット、テワクン殿下 陸軍少佐 アーツ、チャラーンシン氏
---	--

THAILAND

Representative His Royal Highness Prince Wan Waithayakon
 Representative of the President of the Council

His Excellency Major-General Chai Prathipasen
 Minister of State, Acting for the Minister of Foreign Affairs and Secretary-General of the Council of Ministers

His Excellency Mr. Sit Sitsayamkan
 Under-Secretary of State for Foreign Affairs

His Excellency Mr. Wisut Anthayuk
 Director-General of the Eastern Political Department, Ministry of Foreign Affairs

Mom Chao Wongsanuwat Thevakun
 First Secretary, Ministry of Foreign Affairs

Major At Chareonsin

S 1.7.0.0 -48

066

代表 中華民國 國民政府行政院院長 汪精衛閣下 國民政府行政院副院長 周海關閣下 國民政府外交部部長 褚民誼閣下 國民政府軍事委員會委員 陳昌祖閣下 國民政府行政院秘書長 周昌隆閣下 國民政府行政院副秘書長 薛逢元閣下	代表 中華民國 國民政府行政院院長 汪精衛閣下 國民政府行政院副院長 周海關閣下 國民政府外交部部長 褚民誼閣下 國民政府軍事委員會委員 陳昌祖閣下 國民政府行政院秘書長 周昌隆閣下 國民政府行政院副秘書長 薛逢元閣下
--	--

CHINA

Representative His Excellency Mr. Wang Ching-wei
 President of the Executive Yuan

His Excellency Mr. Chow Fu-hai
 Vice-President of the Executive Yuan

His Excellency Mr. Chu Min-yi
 Minister of Foreign Affairs

His Excellency Lieutenant-General Chen Chang-tsu
 Member of the Military Council and Aide-de-Camp to the President

His Excellency Mr. Chow Lang-siang
 Secretary-General of the Executive Yuan

His Excellency Mr. Hsueh Feng-yuan
 Deputy Secretary-General of the Executive Yuan

S 1.7.0.0 -48

065

代表	菲律賓國	代表	フィリピン國
大統領	洛 勒 爾 閣 下	大統領	ホセ・ペ・ラウレル 閣 下
外務大臣	勒 克 特 閣 下	外務大臣	クラロ・エメ・レクト 閣 下
土木交通大臣	巴 爾 寶 斯 閣 下	土木交通大臣	キンティン・パレデス 閣 下
國會議員	洛 勒 爾 氏	國會議員	ホセ・ペ・ラウレル 氏
大統領秘書	洛 勒 爾 氏	大統領秘書	ホセ・ペ・ラウレル 氏

THE PHILIPPINES

Representative His Excellency Mr. Jose P. Laurel
President

His Excellency Mr. Claro M. Recto
Minister of Foreign Affairs

His Excellency Mr. Quintin Paredes
Minister of Public Works and Communications

Dr. Jose B. Laurel, Jr.
Member of the National Assembly and
Private Secretary to the President

S 1.7.0.0 -48 068

代表	滿洲國	代表	滿洲國
國務總理大臣	張 景 惠 閣 下	國務總理大臣	張 景 惠 閣 下
外交部大臣	李 紹 庚 閣 下	外交部大臣	李 紹 庚 閣 下
特命全權大使	王 允 卿 閣 下	特命全權大使	王 允 卿 閣 下
外交部政務司長	大 江 見 閣 下	外交部政務司長	大 江 見 閣 下
總務廳秘書官	松 本 益 雄 閣 下	總務廳秘書官	松 本 益 雄 閣 下
總務廳秘書官	高 本 益 雄 閣 下	總務廳秘書官	高 本 益 雄 閣 下
外交部理事官	鄭 賡 戩 氏	外交部理事官	鄭 賡 戩 氏

MANCHOUKUO

Representative His Excellency Mr. Chang Ching-hui
Prime Minister

His Excellency Mr. Li Shao-Keng
Minister of Foreign Affairs

His Excellency Mr. Wang Yun-ching
Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary

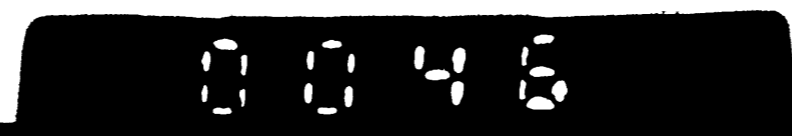
His Excellency Mr. Akira Ohe
Director of the Political Bureau,
Department of Foreign Affairs

His Excellency Mr. Masuo Matsumoto
Secretary of the State Council

Mr. Kao Pei-kun
Secretary of the State Council

Mr. Cheng Tui-kai
Secretary in the Department of Foreign Affairs

S 1.7.0.0 -48 067



一、關於完遂戰爭與建設大東亞之方針

議案

一、戰爭完遂ト大東亞建設ノ方針ニ關スル件

議題

Subject for Discussion :

"The Successful Prosecution of the War and the Course of Action to be Taken for the Establishment of Greater East Asia."

S 1.7.0.0 -48

070

代表

緬甸國

內閣總理大臣	鄒	巴	莫	閣	下
協力大臣	鄒	東	翁	閣	下
特命全權大使	鄒	得	蒙	閣	下
外務次官	鄒	舍	實	閣	下
內閣總理大臣秘書	鄒	紐	漢		
內閣總理大臣秘書陸軍中佐	鄒	楊	奈		

代表

ビルマ國

內閣總理大臣	ウー	バー	モウ	閣	下
協力大臣	ウー	ト	ン	オ	ン
特命全權大使	ウー	テ	ー	モ	ン
外務次官	ウー	シ	ユ	エ	ボウ
內閣總理大臣秘書	ウー	ニ	ユ	ン	ハン
內閣總理大臣秘書陸軍中佐	ポー	ヤ	ン	ナイ	

BURMA

Representative	His Excellency Dr. Ba Maw Prime Minister
	His Excellency U Tun Aung Minister for Co-operation
	His Excellency Dr. Thien Maung Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary
	His Excellency U Shwe Baw Foreign Secretary
	U Nyun Han Social Secretary to the Head of the State
	Lieutenant-Colonel Bo Yan Naing Military Secretary to the Head of the State

S 1.7.0.0 -48

069

議事日程

第一日 (十一月五日 金曜日)

開會

議長推薦

各國代表ノ一般の所見開陳

第二日 (十一月六日 土曜日)

議案審議

日本國代表挨拶

閉會

Second Day

Saturday, November 6, 1943

Discussion on Proposal

Address by Japanese Representative

Adjournment of Assembly

S 1.7.0.0 -48

071

議事日程

第一日 (十一月五日 星期五)

開會

推選會議主席

各國代表發表一般の意見

第二日 (十一月六日 星期六)

審議議案

日本國代表到詞

閉會

First Day

Friday, November 5, 1943

Opening of Assembly

Election of Chairman

Expression of General Views by Representatives

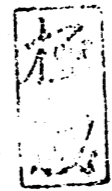
S 1.7.0.0 -48

072

REEL No. A-1211

0048

アジア歴史資料センター



大東亞會議事務局員名簿

日本國

大東亞省總務局長 竹内新平閣下
外務省政務局長 上村伸一閣下

中華民國

國民政府行政院秘書長 周隆庠閣下
國民政府行政院副秘書長 薛逢元閣下

タイ國

外務省東方政務局長 ウィースト、アンタニーク 閣下
外務省一等書記官 ミオンサヌワット、アラク 閣下

滿洲國

外交部政務司長 大江晃閣下
外交部理事官 鄭廣鼓氏

フィリピン國

秘書長 ホセ、パ、ラウレル 氏

ビルマ國

外務次官 ウー、シユエ、ボウ 閣下

S 1.7.0.0 -48 074

S 1.7.0.0 -48 073

昭和十八年十一月五日及六日ノ兩日東京ニ於テ大東亞會議ヲ開催セ
↑リ同會議ニ出席ノ各國代表者左ノ通

日本國

内閣總理大臣 東條 英 磯 閣下

中華民國

國民政府行政院院長 汪 兆 銘 閣下

「タイ」國

内閣總理大臣「ピ、ピブン、ソクラム」元帥閣下ノ名代トシテ

「ワンワイタヤコーン」閣下

滿洲國

國務總理大臣 張 景 惠 閣下

「フィリピン」共和國

大統領 「ホセ、ペー、ラウレル」閣下

「ビルマ」國

内閣總理大臣 「バー、モウ」閣下

同會議ニ於テハ大東亞會議ヲ完遂ト大東亞會議ノ方針トニ依リ各代表
者ハ協意ナキ協議ヲ遂ゲタル處至會一致ヲ以テ左ノ共同宣言ヲ採
セリ

S 1.7.0.0 -48 076

S 1.7.0.0 -48 075

REEL No. A-1211

0050

アジア歴史資料センター

大東亞共同宣言

抑々世界各國が各其ノ所ヲ待テ相候リ相接ケテ萬邦共榮ノ樂ヲ備ニスルハ世界平和確立ノ根本要義ナリ
然ルニ米英ハ自國ノ榮榮ノ爲ニハ他國蒙他民族ヲ抑壓シ特ニ大東亞ニ對シテハ飽クテキ侵略擄取ヲ行ヒ大東亞總屬化ノ野望ヲ逞ウシ遂ニハ大東亞ノ安定ヲ根柢ヨリ毀サントセリ大東亞戰爭ノ原因蓋ニ存ス

大東亞各國ハ相提携シテ大東亞戰爭ヲ完遂シ大東亞ヲ米英ノ桎梏ヨリ解放シテ其ノ自存自衛ヲ益ウシ左ノ幾綱ニ基キ大東亞ヲ建設シ以テ世界平和ノ確立ニ寄與センコトヲ期ス
一 大東亞各國ハ協同シテ大東亞ノ安定ヲ確保シ道義ニ基ク共存共榮

S 1.7.0.0 -48

077

ノ秩序ヲ建設ス

- 一 大東亞各國ハ相互ニ自主獨立ヲ尊重シ互助救護ノ實ヲ擧ゲ大東亞ノ親和ヲ確立ス
- 一 大東亞各國ハ相互ニ其ノ傳統ヲ尊重シ各民族ノ創造性ヲ伸張シ大東亞ノ文化ヲ昂揚ス
- 一 大東亞各國ハ互恵ノ下緊密ニ提携シ其ノ經濟發展ヲ圖リ大東亞ノ榮榮ヲ増進ス
- 一 大東亞各國ハ萬邦トノ交誼ヲ篤クシ人種的差別ヲ撤廢シ普ク文化ヲ交流シ進ンデ資源ヲ開放シ以テ世界ノ進進ニ貢獻ス

S 1.7.0.0 -48

078

from the yoke of British-American domination, and ensuring their self-existence and self-defence, and in constructing a Greater East Asia in accordance with the following principles:

1. The countries of Greater East Asia through mutual cooperation will ensure the stability of their region and construct an order of common prosperity and well-being based upon justice.

2. The countries of Greater East Asia will ensure the fraternity of nations in their region, by respecting one another's sovereignty and independence and practising mutual assistance and amity.

3. The countries of Greater East Asia by respecting one another's traditions and developing the creative faculties of each race, will enhance the culture and civilization of Greater East Asia.

4. The countries of Greater East Asia will endeavour to accelerate their economic development through close cooperation upon a basis of reciprocity and to promote thereby the general prosperity of

their

their region.

5. The countries of Greater East Asia will cultivate friendly relations with all the countries of the world, and work for the abolition of racial discrimination, the promotion of cultural intercourse and the opening of resources throughout the world, and contribute thereby to the progress of mankind.

MANCHOUKJO

His Excellency Chang Ching-hui, Prime Minister

PHILIPPINES

His Excellency Jose P. Laurel, President of the
Republic

BURMA

His Excellency Ba Maw, Prime Minister

The Assembly, after full and earnest deliberation
on the subject of the successful prosecution of the
War and the establishment of Greater East Asia, has
unanimously adopted the following Joint Declaration:

S 1.7.0.0 -48 082

JOINT DECLARATION

It is the basic principle for the establishment
of world peace that the nations of the world have each
its proper place, and enjoy prosperity in common
through mutual aid and assistance.

The United States of America and the British
Empire have in seeking their own prosperity oppressed
other nations and peoples. Especially in East Asia,
they indulged in insatiable aggression and exploitation,
and sought to satisfy their inordinate ambition of
enslaving the entire region, and finally they came to
menace seriously the stability of East Asia. Herein
lies the cause of the present war.

The countries of Greater East Asia, with a view
to contributing to the cause of world peace, undertake
to cooperate toward prosecuting the War of Greater East
Asia to a successful conclusion, liberating their region
from

S 1.7.0.0 -48 081

(Communiqué)

On November 5 and 6, 1943, an Assembly of Greater East-Asiatic Nations was convened in Tōkyō.

The representatives of the nations present were as follows:

JAPAN

His Excellency Hideki Tōjō, Prime Minister

CHINA

His Excellency Wang Ching-wei, President of the Executive Yuan

THAILAND

His Royal Highness Prince Wan Waithayakon,
Representative of the President of the
Council of Ministers

S 1.7.0.0 -48 083

REEL No. A-1211

0054

議事ニ於ケル發言振

第一日(十一月五日 金曜日)

昭和十八年十一月三日
議場部議事班

豫定時刻

10・00

發

言

振

(入場着席)

帝國代表(起立)「之ヨリ會議ヲ開催スルゴトト致シマ
ス、先ツ議事ニ入ルニ先タチマシテ本會議ニ於ケル議
長ヲ決定スル必要カアルト思ヒマヌルノテ之ヨリ議長
ノ推薦ヲ行ヒタイト存シマス」(着席)
(華語通譯 岡田、次ニ英語通譯 濱本) (以下單ニ
「通譯」ト稱ス)
「タイ」國代表(起立)(英語)「私ハ日本國代表閣下

2

1

ヲ本會議ノ議長ニ推スコトヲ提議致シマス」(着席)
(日本語通譯 柿坪、次ニ華語通譯 岡田)
「フィリピン」國代表(起立)(英語)「私ハ唯今ノタ
イ國代表殿下ノ提議ニ贊成致シマス、各國代表ニ於カ
レテモ右提議ニ御贊成ノコトト信シマス」(着席)
(日本語通譯 柿坪、次ニ華語通譯 岡田)
(全代表拍手)
帝國代表(起立)「唯今私ヲ本會議ノ議長ニ推薦シ度キ
旨ノ御發言カ御座イマシタカ各代表ニ於カレマシテモ
御異議カナイ様ニ見受ケマスルノテ私カ議長ニ就任ス
ルコトト致シマス」(着席)

S 1.7.0.0 -48 085

S 1.7.0.0 -48 084

REEL No. A-1211

一〇・二〇 (通 譯 岡田・濱本)
 帝國代表(起立)「(帝國代表挨拶並ニ所見開陳)」「同
 時送話通譯」(終ツテ着席)
 一一・二〇 議長(着席ノママ)「引續キ國名ノ「イロハ」順ニ依リ
 マシテ各國代表ノ所見開陳ニ移リ度イト存シマス」
 (通 譯 岡田・濱本)
 議長(着席ノママ)「中華民國代表閣下」
 (通 譯 岡田・濱本)
 中華民國代表(起立)「(所見開陳)」「(同時送話通譯)
 (終ツテ着席)」
 一二・〇〇 議長(着席ノママ)「之ヨリ午發ノ爲休憩致シマス、午
 發後ノ議事ハ午後一時ヨリ再開致シマス」

S 1.7.0.0 -48 086

一三・〇〇 (入場着席)
 議長(起立)「之ヨリ再開致シマス、午前ニ引續キ各國
 代表ノ所見開陳ヲ行ヒマス」(着席)
 (通 譯 中西・濱本)
 議長(着席ノママ)「「タイ」國代表閣下」
 (通 譯 中西・濱本)
 「タイ」國代表(起立)「(タイ語)」「(所見開陳)」「(同
 時送話通譯)」「(終ツテ着席)」
 一三・五〇 議長(着席ノママ)「滿洲國代表閣下」

S 1.7.0.0 -48 087

一四・三〇
 (通 譯 中西・濱本)
 滿洲國代表(起立)「(所見開陳)」(同時送話通譯)
 (終ッテ着席)
 議長(着席ノママ)「之ヨリ三十分間休憩致シマス」
 (通 譯 中西・濱本)
 (退 席)
 休 憩
 (入場着席)
 一五・〇〇
 議長(起立)「之ヨリ再開致シマス、引續キ各國代表ノ
 所見開陳ヲ行ヒマス」(着席)
 (通 譯 中西・濱本)

議長(着席ノママ)「「フィリピン」國代表閣下」
 (通 譯 中西・濱本)
 「フィリピン」國代表(起立)(英語)「(所見開陳)」
 (終ッテ着席)
 議長(着席ノママ)「「ビルマ」國代表閣下」
 (通 譯 中西・濱本)
 「ビルマ」國代表(起立)(英語)「(所見開陳)」(終
 ヲテ着席)
 一六・三〇
 議長(起立)「之ニテ本日ノ日程ヲ終了致シマシタ、仍
 テ散會致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマスカ
 一般所見開陳ハ本日ヲ以テ終了シタモノト認メラレ

第二日(十一月六日 土曜日)

<p>豫定時刻 一〇・〇〇</p>	<p>發言振 (入場着席)</p>
<p>議長(起立)「之ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、昨日申述 ヘマシタ通り本日ハ具體的審議ヲ行ヒタイト思ヒマス」 (着席) (通譯 中西・濱本) 帝國代表(起立)「帝國代表ト致シマシテ大東亞共同宣 言案ヲ議案トシテ提出致シマス、先ツ議案ヲ朗讀致シ マス 以下ツノヤマ議案朗讀」(終ッテ着席)</p>	<p>マミノテ明日ハ具體的審議ニ入リタイト思ヒマス」 (通譯 中西・濱本) 退席</p>

S 1.7.0.0 -48

091

S 1.7.0.0 -48

090

REEL No. A-1211

(通 譯 中西・濱本)

帝國代表 (親立) 「提案者ト致シマシテ提案ニ付事單ニ御説明致シマス」

(以下ソノママ提案理由及説明) (終ッテ着席)

(通 譯 中西・濱本)

議長 (着席ノママ) 「本議案ニ付キマシテ御意見ノアル方ハ御發言ヲ願ヒマス」

(通 譯 中西・濱本)

(以下審議ニ入り贊成演説、各國代表概略五分宛)

(通譯順序左ノ通)

日本語發言ノ場合 華語通譯 (中西) 次ニ英語通譯 (濱本)

華語發言ノ場合 日本語通譯 (周松本) 次ニ英語通譯 (柿坪)

英語發言ノ場合 日本語通譯 (柿坪) 次ニ華語通譯 (岡田)

議長 (着席ノママ) 「之以上別ニ御發言モ無イ様テヌカラ午後ノ會議ニ於テ本議案ヲ採決ニ附スルコトトシ、之ヨリ午餐ノ爲休憩致シマス、午餐後ノ議事ハ午後一時ヨリ再開致シマス」

尙一言申加ヘマスカ本日午後ノ議事ニ際シマシテハ樞軸諸國側ノ代表及代表的地位ニ在ル帝國官民ヲ傍聴ノ爲招待致シテ置キマシタカラ御諒承願ヒタイト思ヒマス」

(通 譯 中西・濱本)

S 1.7.0.0 -48

093,

S 1.7.0.0 -48

092

二五・〇〇

(退席)

休憩

(入場着席)

議長(起立)「之ヨリ再開致シマス、本日午前ノ議事ニ於テ議案ニ關スル質疑及討論ヲ終了致シマシタ、仍テ唯今ヨリ採決ヲ行ヒマス、茲ニ改メテ議案ヲ朗讀致シマス」(着席)

(通譯 中西・濱本)

議長(起立)「議案朗讀」(終ッテ着席)

(通譯 中西・濱本)

議長(着席ノママ)「採決ハ起立ニ依リ行フコトト致シ

タイト思ヒマス、唯今朗讀致シマシタ議案ヲ本會議ニ

於テ採擇スルコトニ御賛成ノ代表ハ御起立ヲ願ヒマス」

(通譯 中西・濱本)

(全員起立)

議長(起立ノママ)「滿場一致ヲ以テ議案ハ採擇サレマシタ、仍テ茲ニ大東亞共同宣言ハ成立致シマシタ、本共同宣言ハ大東亞會議事務局ヨリ發表スルコトト致シマス」(着席)

(通譯 中西・濱本)

議長(着席ノママ)「之ニテ豫定ノ議事ヲ終了致シマシ

タカ他ニ別ニ副發言ハマリマセヌカ」

三・三〇

S 1.7.0.0 -48

095

S 1.7.0.0 -48

094

一四・一〇 議長帝國代表（起立）「他ニ別ニ御發言モ無イ様テマカラ茲ニ議長及主催國代表ト致シマシテ閉會ノ御挨拶ヲ申述ヘマヌ（起立ノママ）」
 （通譯 中西・濱本）

自由印度假政府首班（發言ヲ求メタル上起立）（英語）
 「（感謝ノ辭）」（約三分）」（着席）
 （日本語通譯 柿坪、華語通譯 岡田）

發言ノ希望カアロマヌ就テハ此際特ニ之ヲ許スコトト致シ度イト存シマヌカ御異議ハ御座ヒマセンカ」
 （通譯 中西・濱本）
 （全代表拍手）

S 1.7.0.0 -48

097

（通譯 中西・濱本）

滿洲國代表（發言ヲ求メタル上起立）（華語）「（大東亞會議ノ如キ會議ヲ將來ニ於テモ隨時開催セララルコトハ極メテ有意義ト思考シ、且斯カル種類ノ會議開催ヲ希望スル趣旨ヲ發言ス）」（着席）
 （日本語通譯 松本、次ニ英語通譯 柿坪）
 （全代表拍手）

「ビルマ」國代表（發言ヲ求メタル上起立）（英語）「自由印度假政府支援ノ發言」（約三分）」（着席）
 （日本語通譯 柿坪、次ニ華語通譯 岡田）
 （全代表拍手）

議長（着席ノママ）「（自由印度假政府首班閣下ニ於テ

S 1.7.0.0 -48

096

一四・三〇

(經イテ閉會ノ挨拶) (終ッテ着席)

(通 譯 中西・濱本)

中華民國代表 (起立) (華語) 「(被招請國側ヲ代表シテ挨拶)」 (終ッテ着席)

(日本語通譯 周、終ッテ華語通譯 柿坪)

帝國代表 (起立) 「御懇篤ナル御言葉ニ對シマシテ深甚ナル謝意ヲ表シマス、夫テハ之ニテ閉會致シマス」

(通 譯 中西・濱本)

(通 譯 席)

極秘

大東亞會議ニ於ケル東條内閣總理大臣挨拶及所見開陳

先ッ本代表ヨリ、主權國ト致シマシテノ、御挨拶ヲ申シ述ベ、併セテ帝國政府ノ所見ヲ簡潔致シタイト思ヒマス。

大東亞戰爭完遂ト大東亞新秩序建設ノ方針ニ觀シ、隨意ナキ勸告ヲ遂グル爲、今般、大東亞會議開催方ヲ提議致シマシタ所、幸ヒ關係各國ノ衷心ヨリノ御贊同ヲ得マシテ、茲ニ、大東亞各國代表トシテ各閣下ノ御參集ヲ見マシタルコトハ、主權國トシテ最モ欣幸トシ、深ク感謝ノ意ヲ表スルトコロデアリマス。尙、御來朝中ノ自由印度假政府首班閣下ノ御陪席ヲ得マシタルコトハ、之又、洵ニ、欣幸ト存ズルトコロデアリマス。

1 惟フニ、英帝國ハ過去數世紀ニ亘リ侵略ト征服トニ務ツテ、全地球上

2 ニ廣大ナル領土ヲ獲得シ、而シテ其ノ優越的地位ヲ、飽ク迄モ、維持

セントシテ、世界各地ニ於テ、他國ヲシテ、相互ニ、獨立抗爭セシメテ來タノデアリマス。能方、米國ハ、歐洲ノ動亂常ナキ情勢ニ樂ジテ、米大國ニ新體ヲ確立スルニ止ラズ、獨ホ、米西戰爭ヲ契機トシテ、太平洋、及、亞細亞ニ爪牙ヲ伸バズニ至リ、遂ニ第一次世界大戰爭ヲ轉機トシテ、英帝國ト共ニ世界制覇ノ野望ヲ逞ウシ來ツタノデアリマス。而シテ今次ノ世界戰爭勃發ニ於テハ、米國ハ、東ニ飛躍シテ、北「アフリカ」、西「アフリカ」、大西洋、濠洲、近東、進ンデ、印度方面ニ到シテモ、遂次、其ノ魔手ヲ伸シ、英帝國ノ地位ニ齒ツテ代ラントシテ居ルノデアリマス。

米英ノ平等鳴通スル國際正義ノ確立ト、世界平和ノ保障トハ、畢竟、